

佐世保中央ロータリークラブ週報

R.I. THEMA

ロータリーは分かちあいの心

CLUB SLOGAN

「忘己利他」

〔熟慮断行・切磋琢磨・孟母断機〕



会長 牛島義亮・幹事 四元清安

創立 1990.9.29 認証 1990.10.22



ROTARY SHARES

第823回例会 平成20年 2月21日（木）

佐世保中央ロータリークラブ事務局
TEL25-5595 FAX25-3445

本日一会員数	38名・出席	24名・欠席	14名（免除0名）	・ビジター	0名・出席率	63.16%
前々回一会員数	38名・出席	31名・メイクアップ	6名	・出席規定除外	0名・修正出席率	97.37%

〈会長挨拶〉 牛島義亮会長



今日は。先週はグランドベルズの延寿会、そして今週は長崎県立佐世保養護学校を訪問例会と二週にわたって移動例会が続いております。会員の皆様のなかには時間の都合がつかず参加できない方もいらっしゃるかと思いますので、まず最初にお詫び申し上げます。

さて今日の佐世保養護学校訪問は今年の私の社会奉仕、職業奉仕、青少年の三委員会をお願いをした事業のメインであります。今日まで準備いただいた三委員長と会員の皆様、そして今日、例会開催と施設見学にご協力してもらいました坂梨校長始め全職員の皆様に感謝申し上げます。

今回のテーマは平成19年度に知的障害教育と肢体不自由教育の統合された養護学校になったこの佐世

保養護学校の存在を多くの方に知ってもらいたい、（現実佐世保市民の殆どの方はご存じない）それにはまず私達が始めにこの学校の意義と現実を肌身に感じていただき、私達が目指す健全者も障害者も同じように不自由なく生活ができる社会生活を目指す活動のきっかけになればと思っております。

例会後の施設見学等でそれぞれ皆さんが感じたものを持ち帰り、今後の私達の活動を考えて行きたいと思えます。

〈幹事報告〉

1. 例会変更

ありません

2. 来 信

ガバナー事務所

地区大会記録誌作成について（お願い）

2008～2009年度ガバナー事務所

2008～2009年度地区委員長就任について（お願い）

財団法人九州盲導犬協会

会報「ハーネス QShu」第52号



長崎県立佐世保養護学校校長 坂梨修司様
卒業証書授与式について（ご案内）

〈ニコニコBOX〉

☆牛島義亮会長・四元清安幹事

長崎県立佐世保養護学校にお世話になります。
本日の打ち合わせをした井上亮委員長は風邪のために欠席です。池永委員長他お世話をして頂いた委員会の皆様ご苦劳様です。又先週の延寿会出席の皆様お疲れさまでした。

☆牛島義亮会長

佐世保カントリー倶楽部のシングル（ハンディ9）になりました。

本日の合計	3,000円
本年度累計	653,950円

〈本日の卓話〉

長崎県立佐世保養護学校校長 坂梨 修司様



- ・本校は養護学校の義務制が施行された昭和54年度に、県立の養護学校として設置されました。
- ・昭和57年度には高等部が設置され、平成19年度には、これまでの知的障害児童生徒に加え、肢体不自由児童生徒にも対応する学校として生まれ変わり、そのため新校舎も建設されました。
- ・このように、学校の歴史とともに校舎ができたので、つぎはぎ的な施設になっており、職員室も3つに分かれています。
- ・現在、知的障害教育、肢体不自由教育各部門に小

学部・中学部・高等部を設置しており、いわば、小学校、中学校、及び高校が2つつ存在する学校です。

- ・児童生徒数は約180名在籍していますが、手厚い教育を行うため、教職員数は約130名配置されております。いわゆる、教壇に立つ先生の数では、県内の全小中学校・高校及び特別支援学校の中で、最も多い学校です。
- ・また、現在小中学校及び高校等においては、学習障害等のある児童生徒も含め、障害のある児童生徒に対し適切に対応するため、特別支援教育体制整備と実践が進められています。
- ・小中学校等における障害のある子どもの教育に関する相談等も急増し、本校は県北地域における中心的な特別支援学校として、地域の幼稚園・保育所、小中学校及び高校の特別支援教育の充実のための相談支援活動も積極的に取り組んでいます。
- ・本校は地域に根ざした学校づくりに努めているところですが、貴クラブの皆さんの本日の学校見学を契機に、本校についての理解を深めていただき、様々な教育活動にご協力を賜ることをお願いいたします。



〈次回・次々回例会〉

2月28日(木) 12:30～

3月6日(木) 12:30～